

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成26年2月19日 午後7時00分から午後9時00分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 飯田秀範委員、上野正司委員、大沢春樹委員、金子隆博委員、北沢賢二委員、清住洋子委員、国原敏男委員、児島八重子委員、児玉卓文委員、滝澤由美子委員、竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋沢一幸委員、樋澤みどり委員、柳沢裕子委員
【欠席委員】4名
- 5 市側出席者 渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、犂山市民生活課長、北沢健康福祉課長、雨宮産業観光課長兼建設課長、滝沢武石上下水道課長、児玉武石教育事務所長、佐藤地域政策係長
- 6 公開・非公開等の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成26年3月6日 作成部局課名 地域振興課地域政策係

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (柳沢副会長)
- 2 ・ あいさつ (上野会長)
- 皆さんこんばんは。記録的な大雪で、雪かきもお疲れ様です。行政、建設業の方に御苦労していただいたおかげで、道路状況も改善しありがとうございました。
- この雪で物が来ない、ガソリンが無い等、色々な経験をしました。幸い武石地域は孤立集落もなく、停電もなく良かったと思います。今回の雪で、緊急事態の対応と今後の整備の必要性を感じました。来週は春が近づいてくるようだが、身体にお気をつけて頑張ってもらいたいと思います。
- 今期の地域協議会はあと2回となりました。部会で検討してまとめていただいた発表と、次回はわがまち魅力アップ応援事業の選考と審査をお願いします。
- ・ あいさつ (渋沢センター長)
- 皆さんこんばんは。14日から降り始めた大雪ですが、地域住民の皆さん、建設業関係の皆さんの御協力のおかげで連日除雪をしていただき、幹線道路、生活道路は支障なく通れるようになりました。通学路はまだ除雪が進んでいない箇所もありますが、臨時休校していた武石小学校、依田窪南部中学校も今日(2月19日)から登校となり動き始めています。
- 今回の雪は70~80cm、それ以上という所もあります。武石地域は、現時点で農業用ビニールハウス、パイプハウス等の倒壊が54棟、上田市内では300棟以上損壊と大変な被害があります。最終議会がこの27日にあるので、農業被害復旧・修繕に伴う補正予算を上げていくように財政を考えて対応していきます。皆さんも今回の大雪に関する情報がありましたらご連絡ください。
- 3 協議事項
- (1) 全体会議
- (会長) 雲溪荘は前回でまとまった。武石地域全域公園化構想部会と活発な地域づくり部会は、まとめを今日報告いただき、本日の全体会議で確認し申し送り事項としたい。
- では、公園化部会から報告をお願いしたい。
- ~ 武石地域全域公園化構想の今後の取組について資料の説明(資料は委員が読み合わせ) ~
- 【質疑・意見等】
- (会長) 只今、説明いただいた公園化構想部会のまとめについて何かありますか。
- (委員) わがまち魅力アップ応援事業団体とは、どんな団体なのか。

(部会員) わがまち魅力アップ応援事業団体とは、武石公園整備に係わりのある団体で、すり合わせをしながら公園化構想を進めていく。個々の団体協議だけではまとまらないので会合を持ちたいと思う。

(委員) 良いことと思う。

(委員) 歩道の整備とは、具体的にどうするのか。

(部会員) 武石公園から児童公園(森林公園)ともしび博物館につながる武石県道バイパスに架かる橋(歩道)で、橋梁の色を変える、田園風景を出すようにと変えたらどうか。河川中の橋を温かみある形に変える。そういった工夫も公園化構想にも関わってくる。

(会長) 具体的にはこれから考えるのですか。

(部会員) 公園化構想は、考える人によって全く違うものになってしまう。とても難しい問題だと認識する。

(委員) 歩道は地域全体を指すのか。武石公園なのか。

(部会員) 当面は、武石公園北側県道バイパス沿いを整備したい。武石全体とするのは広すぎる。少しずつやっていきたい。あわせて河川整備も行い里山らしい景観を保持していきたい。

(会長) 皆さんこういう形でまとめとしてよいですか。では、次に活発な地域づくり部会の報告をお願いしたい。

～活発な地域づくりについての説明(資料は委員が読み合わせ)～

【質疑・意見等】

(会長) 只今、説明いただいた報告について、何か意見ありますか。

(委員) 佐久市では中古住宅の実際に売れた物件、成約件数はどのくらいあるのか。

(部会員) 今まで約340件中250件賃貸契約に至ったと説明があった。常に50件はストックしていたいそうである。望月地域は過疎地ということだが、武石地域と似ているところがある。佐久地域5つのエリア、人口密度で分けているという。

(委員) 200件以上の物件契約はすごい数だ。

(部会員) 市の重要施策として、年に何回か市長自らが移住・定住セミナーに行き学んでいるという。

(委員) 移住者は、何歳くらいの人が多いのか。

(部会員) 若い方より、50～60代の方が多い。だが、人口減少にはならない。移住した方に各種セミナーを行ったり、祭り(各種イベント)に呼んだりつなぎとめている。佐久市全体で一体感をもって行っていると話があった。

(委員) 行政が音頭をとって、佐久市長の姿勢が素晴らしい。上田市でも「空き家バンク」について、東信ジャーナルに記事が載っていたが、4月(新年度)から期待したい。

(部会員) 佐久市は民間の「JR休日クラブ」とも連携して、都心から人を呼び、盛り上げている。金沢市まで新幹線が延びる。上田市も駅があるので期待したい。

(部会員) 望月地域でも畑がついている家に住みたいという方が来ていると聞いた。過疎化しているところに住みたいという人もいる。武石地域も参考にできたらよいのではと思う。

(部会員) 佐久市は条件が良いと思う。駅があり、佐久総合病院もある。行政の人口増加のための活発な姿勢が良いと思う。

(会長) 今後、上田・武石地域と練馬区とこれまで以上に活発な交流活動ができればよいと思う。他にはどうでしょうか。

(委員) コミュニケーション、結婚活動について、上田地域では婚活はアメリカ帰りの若者が「わがまち魅力アップ応援事業」の活動を通してイベントやパーティーをやっている。武石地域もそのような活動を支援する窓口があったらよいと思う。

(会長) 3部会それぞれにまとめていただいた。次期の武石地域協議会では半数の方に残っていただけると聞いているので、良いところは、また次につなげる活動をお願いしたい。

では、皆さんに了承していただいたということをお願いします。

・ 全員了承

(2) 専門部会

(会長) 地域協議会だより第2号の発行について、各部会原稿を作っていただきたい。そのことで8時30分まで話し合いを各部屋でお願いします。

【議題ごとに協議】

武石地域全域公園化構想の今後の取組について
活発な地域づくりについて ~おらほの武石づくり~
雲溪荘について

【質疑・意見等】

- ・ なし

4 その他

(1) わがまち魅力アップ応援事業(平成26年度事業)選考要領について
~事務局から説明~

(会長) 選考基準の変わったところもある。次回プレゼンテーションがあるので、よろしく願いたい。何か意見、質問などありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

(2) 地域協議会委員に向けたアンケート調査の実施について
~事務局から説明~

(会長) 無記名アンケートなので、遠慮なく書いてほしい。全員の方の回答をお願いしたい。何か意見、質問などありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

次回会議の日程等について

- ・ 協議の結果、3月19日(水)午後7時から9時までと決定する。
- ・ 場所 武石公民館コミュニティーホール

5 閉会(柳沢副会長)